

## 再評価結果（平成16年度事業継続箇所）

担 当 課：沖縄総合事務局建設行政課

担当課長名：村山 継

|  |  |                                   |     |   |         |
|--|--|-----------------------------------|-----|---|---------|
| 事業名  | むろかわせん<br>室川線  | 事業区分                              | 街路  | 事業主体  | 沖縄市     |
| 起終点  | 自：沖縄県 <small>おきなわ</small> 沖繩市 <small>むろかわにちようめ</small> 室川二丁目<br>至：沖縄県 <small>おきなわ</small> 沖繩市 <small>むろかわにちようめ</small> 室川二丁目 |                                   |     | 延長  | 0.3 km  |
| 事業概要：室川線は、国道330号と県道20号線を結ぶ市の幹線道路であり、市街地中心部の交通流の分散を図り、胡屋、コザの両十字路の混雑解消に寄与するものとして、また、地域内幹線として沿線の活性化と歩道の確保による安全で快適な街づくりを図ることを目的に整備する延長740mの2車線道路である。       |  |                                   |     |   |         |
| H6年度事業化  |  | S36年度都市計画決定<br>(H4年度変更)           |     | H6年度用地着手  |         |
|  |  |                                   |     | H11年度工事着手   |         |
| 全体事業費  | 約31(14)億円  | 事業進捗率                             | 96% | 供用済延長   | 0.24 km |
| 計画交通量  | 3,900台/日   |                                   |     |   |         |
| 費用便益<br>分析結果   | B/C<br>(事業全体)  | 総費用：(事業)/<br>(事業全体)<br>11 / 31 億円 |     | 総便益：(事業)/<br>(事業全体)<br>37 / 37 億円                           |         |
|  | (事業)   | 事業費：11/31 億円<br>維持管理費：0.1/0.1億円   |     | 走行時間短縮便益：35/35 億円<br>走行費用減少便益：2/2 億円<br>交通事故減少便益：0.2/0.2 億円 |         |
| 基準年：平成15年  |  |                                   |     |   |         |
| 事業の効果等<br>・都市の再生（中心市街地で行う事業である）<br>・個性ある地域の形成（特別立法に基づく事業である）<br>他5項目に該当  |  |                                   |     |   |         |
| 関係する地方公共団体等の意見<br>室川線の整備は、第3次沖縄市総合計画第1次基本計画に位置づけられ、市街地中心部の交通混雑の緩和等に重要な役割を果たすことが期待されている。また、地域の通勤・通学路として当該道路への期待は大きく、平成10年8月には地元自治会より早期整備に関する要請書が出されている。 |  |                                   |     |   |         |
| 事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等<br>沿線に立地する市営住宅の全面建替えが進められている。  |  |                                   |     |   |         |
| 事業の進捗状況、残事業の内容等<br>一部において用地補償交渉が難航し、事業完了までに長期間を要しているが、現在までに240mを部分供用している。  |  |                                   |     |   |         |
| 事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等<br>平成16年度中には用地買収及び工事を完了させ、平成17年度に全線供用予定である。   |  |                                   |     |   |         |
| 施設の構造や工法の変更等<br>特になし   |  |                                   |     |   |         |
| 対応方針   | 事業継続   |                                   |     |   |         |
| 対応方針決定の理由  | 事業の必要性、重要性は大きく、用地取得も93%の進捗であることから、現計画を推進する。  |                                   |     |   |         |
| 事業概要図  |  |                                   |     |   |         |

